

東日本大震災きょう（12月4日） 1000日 避難者なお27万人

巨大地震と大津波、福島第1原発事故が東北を襲った東日本大震災は、4日で発生から1,000日となる。全国の死者は1万5,883人、行方不明者は2,651人に上る。全国で27万7,609人が仮設住宅や民間の借り上げ住宅での避難生活を強いられている。生活再建に向けた災害公営住宅や集団移転用地の早期整備が急務だ。

警察庁によると、秋田を除く東北5県の死者は1万5,821人。秋田、山形を除く4県の行方不明者は2,648人。

避難生活による体調悪化や自殺などで亡くなった東北の震災関連死は岩手、宮城、山形、福島4県のまとめで2,916人（内、福島は1,572人）に上る。

復興庁によると、東北では避難者22万7,119人が暮らす。多い順に宮城9万3,675人、福島8万8,654人、岩手3万6,343人。

震災時に住んでいた県から他県への避難者は、福島からの避難が4万9,554人と最も多く、宮城7,250人、岩手1,505人と続く。（「河北新報」12月4日付け）

【被災3県の1000日】（「朝日新聞」12月4日付け）

- * 地方公務員の派遣 8万5,096人（13年3月31日までの累積）
- * 主な祭りの観光客数 8.2%減（2010年比）
- * ボランティア数 130万8,149人（13年9月末現在）
- * 義援金 3,698億円（内閣府調べ 13年9月末現在）
- * 建材（生コンクリート）の価格 66.4%上昇（岩手県宮古市 13年11月現在）
- * 福島県のコメの全量全袋検査数 2,019万29点（13年11月26日現在）
- * 身元不明遺体 104人（警察庁と各県警まとめ 13年11月28日現在）

【福島第1原発事故 第4回避難住民聞き取り調査】（「朝日新聞」12月4日付け）

- * 震災前の地域に戻りたいか 「戻りたい 24%」「できれば戻りたい 21%」
「あまり戻りたくない 10%」「戻りたくない 21%」
- * 生計のめどは 「立っている 58%」「立っていない 42%」
- * 経済的な支えは 「東電からの賠償金 48%」「年金 44%」「給与 37%」
「預貯金 15%」
- * 中間貯蔵施設の設置について 8割が理解
- * 福島のことを忘れ去られていると感じることがあるか 「大いにある 45%」
「ある程度ある 39%」「あまりない 14%」
- * 東京五輪の開催決定は福島への復興に影響があると思うか 「良い影響がある 14%」
「悪い影響がある 34%」「どちらともいえない 38%」

《今年一年間、拙い「気仙沼通信」を読んでいただき、ありがとうございました。》

特定秘密保護法案反対の闘い、日本中の市民が燃えました。安倍自公政権に倍返しを》